

月刊 岩田会計 第12号

平成19年12月30日

税理士 岩田英人

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

月刊岩田会計を始めて1年が経ちます。今年も悲喜こもごもいろいろなことがありました。そんななかで年末にかねてより念願の新事務所が完成いたしました。新事務所での来年度以降の構想に夢がふくらんでいます。

どんなことをやってもどんなことを考えていても関係なく時間は経過していきます。時間は命です。

今年1年をしっかりと総括して大切な時間を無駄にしないよう真の成功のために来年度の具体的な計画を立てていきましょう。

平成20年度も皆様にとって素晴らしい1年でありますように。



【平成19年12月号】 今年の漢字

財団法人日本漢字能力検定協会が12月12日を「漢字の日」と定めて1995年から最も世相を現したのものとして応募されたものの中から「今年の漢字」を発表しています。京都の清水寺奥の院の舞台で貫主が大きな筆で大きな半紙に書いて納めています。歴代の漢字は震・食・倒・毒・末・金・戦・帰・虎・災・愛・命でした。それぞれの時代がよく現されていると思います。今年度はだんとうで「偽」でした。耐震偽装、食肉偽装、消費期限偽装等、様々な偽が世に氾濫いたしました。全てにおいて経営者の対応がまずいですね。経営理念がないがしろになっていることが全てではないかと個人的には思います。コンプライアンス遵守は具体的な手法の問題です。何が偽で何が真なのか、みんなが一度冷静になって考えてみるべきだと思います。企業経営においても真の成功とは何かを考え直してみましよう。

岩田会計事務所は経営理念策定支援・経営計画策定支援業務・予実対比行動計画支援業務に力をいれて取り組んでおります。どんなことでもお気軽にご相談ください。